

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 0900040

政策目標	1 はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1 農業の振興	事業優先度	B	
単位施策	2 担い手(人・組織)の強化	政策事務分類	1 単独自治事務(例規)	
事業名	農業経営改善促進事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	9 産業振興課	
事業主体	雄武町	関係課	13 農業委員会 #N/A	
事業指標	認定農業者の認定	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
事業目標	新規認定数 41件	関係例規・法令名	有 農業経営基盤強化促進法	
住民参加	無	関係個別計画名	有 雄武町農業経営基盤強化促進基本構想	

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計画内容	認定農業者制度(効率的で安定的な農業経営を目指す農業者が作成する農業経営改善計画【5年後の経営目標】を町が認定)に基づく認定農業者を増やすことにより、農業者の自己努力による経営改善が図られる。 また、関係機関や団体が認定農業者に対し、金融税制、規模拡大などの支援を行うことにより更なる経営改善が図られる。	認定農業者の認定 15件	認定農業者の認定 12件	認定農業者の認定 7件	認定農業者の認定 5件	認定農業者の認定 2件
	事業費(千円)	0	0	0	0	0
計画事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実績事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関連事項	特定財源の名称	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】	新規認定農業者の認定 30件	新規認定農業者の認定 26件	新規認定農業者の認定 6件 (うち再認定 3件)	認定農業者の認定 14件 ※新規 3件 再認定 8件 変更 3件	
		※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値 15件認定	12件認定	7件認定	5件認定	2件認定
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率 #DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	全体達成率 #DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	備考欄					

事業名	農業経営改善促進事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	農務係長	小野 隆行

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	農業経営者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	農業経営改善計画の認定	
【抱える課題やニーズは】	経営改善に対する意識の低迷	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	経営改善計画の策定による農業者の経営改善に対する意欲の向上	① 認定実績(新規) ※認定者数/申請者数	目標年度	平成28年度
			目標値	3経営体
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	農業者の自己努力による経営改善、地域の中心的経営体の確保	② 認定実績(再認定) ※認定者数/計画最終年経過者数	実績値	3経営体
			達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	農業経営改善計画の認定	農業経営者から提出された農業経営改善計画を審査し、関係機関との協議を経て認定した。	目標年度	平成28年度
			目標値	8経営体
			実績値	8経営体
			達成度	100.0%

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	経営改善計画の認定を受けた者は、金融税制、規模拡大のための支援など国の経済対策事業を受けることができ、農業者の更なる経営改善と本町の酪農業振興のため必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	計画の新規認定だけでなく、5年間の計画が終了した経営者からも随時再認定の申請があり、審査を経て認定を行った。
有効/概ね有効	<input checked="" type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input type="checkbox"/>	判断の理由	改善計画の申請にあたっては、JA(営農部)と協力し精度の高い計画を作成する農業者が多く、審査期間の短縮が図られている。
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	人員削減	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	計画の認定にあたっては、JA、農業委員会、農業改良普及センターとの協議を経ており、公平であると判断する。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がない	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
新規認定だけでなく再認定も随時行われている。また、計画認定後に各種事業支援を受けることで更なる経営改善が図られている。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
農業経営者の更なる経営改善を促進するため、継続した取組みが必要である。		

- ※展開方向の区分
- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 - 終了 ○休止 ○廃止